



今号は国際交流担当 病院長補佐に寄稿いただきました。

徳島大学病院病院長補佐(国際交流担当)を拝命しております。脳神経外科の高木です。趣味や特技を紹介するコーナーということでしたが、残念ながら何もございませんので、少し自己紹介をさせていただきます。私は大阪府の池田市というところで小、中、高時代を過ごしました。池田市は大阪府北部にあり、人口もあまり多くなく静かなところ。紅葉のきれいな五月山という小山や夏は花火大会がある猪名川という川が流れています。このような大阪郊外の街の池田市ですが、実は安藤百福がインスタントラーメンを発明したところで、カップヌードルミュージアムがあります。また、実家の場所は、池田市の隣の兵庫県川西市というところにあります。川西市は、宝塚歌劇で有名な宝塚市の隣の市で、池田への通学途中の阪急電車では宝塚歌劇団の学生にしばしば会ったものでした。川西市は、摂津源氏発祥の地である多田庄があり、大江山の酒呑童子退治の伝説で有名な源頼光もここを本拠地としていました。また、この多田村平野の天然鉱泉である炭酸水をびんに詰め「三ツ矢平野水」と名付けて発売されたのが三ツ矢サイダーのはじまりとのことです。さて、私が京都から徳島に来てから二年が過ぎましたが、徳島は関西アクセントであること、またテレビが大阪や京都と一緒に本当に助かっています。特に土曜に吉本新喜劇を見ることができるのは関西人としてはホーム感をとてつもなく強く感じます。これからも、病院長補佐(国際交流担当)として、脳神経外科科長としてお世話になりますが、よろしくお願いいたします。

国際交流担当 病院長補佐 高木 康志

猪名川花火大会



多田神社（摂津源氏の始祖、源満仲を祭っている）



このコーナーでは、病院でとりくんでいる様々な事業を紹介します。

物流センターは中央診療棟1階奥の一角に位置します。業務は外部委託されており、【滅菌部門】【搬送部門】【ベッド洗浄部門】に分かれ、私以外はすべて外部委託職員です。

【滅菌部門】は、手術部、病棟、外来で使用した医療器材の洗浄・滅菌を担当しています。滅菌物品管理システムとネットワークにより2次元バーコードを使用し、滅菌物の使用状況や所在を一元管理しています。洗浄・滅菌に関しては、「医療現場における滅菌保証のガイドライン2015」の手順に沿って物理的制御の監視、科学的・生物学的インジケータによる総合判断を実施し、滅菌物の質保証に努めています。2019年3月には過酸化水素プラズマ滅菌装置の更新、2020年夏頃には滅菌物品管理システムの更新も控えています。

【搬送部門】は、10名のメッセンジャー業務を担当するスタッフが外来・病棟・中央部門・薬剤部・事務部などを行き来し、薬剤や書類等の物品の搬送を行っています。特に個人情報の取り扱いには注意を払い正確に搬送するように心がけています。

【ベッド洗浄部門】は、病棟の電動ベッド、小児用柵ベッド、保育器、各種エアーマットの清拭を行い、患者の皆様が安心して気持ちよく使用していただけるように努めています。

私は物流センターで主に管理業務を行い1年になりますが、まだまだ知識不足なところが多々あり、外部委託職員に助けられています。各部門の業務内容は“地味にスゴイ！”縁の下の力持的部署です。外部委託職員もそれぞれの部門のプロとして、日々業務を行っております。この機会に物流センターの活躍を知っていただき、今後とも物流センターの業務にご理解とご協力をお願い致します。

物流センター 看護部長補佐 東條 幸美



滅菌部門組立室風景



メッセンジャーラウンド風景



ベッド洗浄部門の作業風景

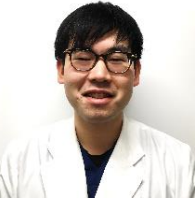
NEWS・イベント大募集！

「Harmony」は、病院職員を対象に、院内情報の伝達や職員のコミュニケーションの活性化などを目的として発行しております。行事やイベントなどのNEWSや院内で周知してほしいTOPICSなどがありましたら、どんどん病院総務課広報・企画係(bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp)までお寄せください。また、「Harmony」で取り上げたら良いと思うテーマなど、ご意見・ご提案もお待ちしています。



病院新採用職員を紹介します

口腔内科
中原 崇道 医員



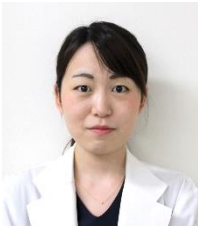
このたび徳島大学病院口腔内科に医員として採用いただきました中原崇道と申します。出身は徳島県で、徳島大学歯学部を卒業し、その後は兵庫県の病院で臨床研修歯科医を経たのちに当院へ医員として異動してまいりました。口腔粘膜の潰瘍や水泡などを生じる疾患や細菌・ウイルス感染症、カンジダ症(真菌症)、前癌病変である白板症などの口腔粘膜疾患をはじめ、炎症性疾患、全身疾患の部分症状として口腔内に症状をきたす疾患、最近増加している口腔乾燥症、舌痛症などをはじめとする歯科心身症などのあらゆる口腔疾患を対象としています。治療手技のことだけでなく、患者さんとのコミュニケーションひとつを取っても反省することが多い毎日ですが、謙虚さを忘れずに診療に励んでまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

泌尿器科 佐々木 雄太郎 医員



2019年4月より徳島大学泌尿器科に着任した、佐々木雄太郎と申します。2010年に徳島大学を卒業し、愛媛県立中央病院で初期臨床研修をした後、2012年4月に徳島大学泌尿器科に入局しました。愛媛県立中央病院、高松赤十字病院、徳島県立中央病院でそれぞれ勤務したのち、2019年4月に徳島大学へ戻って参りました。腹腔鏡手術・ロボット支援手術を中心に、精度の高い安全な手術を患者さんに提供できるよう、日々研鑽しています。至らない点多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

消化器内科
山本 彩佳 医員



徳島大学病院消化器内科卒後3年目の三好彩佳と申します。私は香川大学を卒業後、徳島県立中央病院で2年間の初期研修を経て、今年度当院消化器内科へ入局しました。当科では幅広い分野を経験するため数か月ごとに消化器・胆膵・肝臓の3チームをローテーションして研修を行います。超音波検査、血管造影、内視鏡検査など消化器内科医として必要な検査手技を多く経験することができました。内科一般の知識、大学病院ならではの遺伝子疾患や他疾患の合併症例など複雑な病態や稀少な疾患について考察する機会も多く日々勉強させていただいています。上級医、指導医の先生方のサポートもあり、相談しやすい環境で、同期にも恵まれて充実した後期研修を送っています。休日は友人とカフェに行ったり、スポーツ観戦や買い物に出かけてリフレッシュしています。今後も技術はもちろん多くの経験を積んで、患者さんに信頼される医師になれるように精進します。

看護部西病棟10階
岩見有華 看護師



昨年度から新規採用され、西病棟10階に配属されました岩見有華と申します。入職した頃は何もできず業務を覚えることに精一杯でしたが、優しく頼りになる先輩方からの指導やサポートを受け、今では充実した日々を送ることができています。しかしまだまだ一人ではわからないことや勉強不足な点が多いため、自己研鑽に励み成長していきたいと思えます。患者さんのことを一番に考え、正確な知識と技術をもって看護できるよう頑張ります。休日には買い物に行ったり、食事に出かけたりしてリフレッシュしています。また、他の病院で働いている学生時代の友人と仕事のことや頑張っていることなどを話し、お互いに仕事への意欲を高めあっています。当病棟では、治療のため入退院を繰り返したり長期入院となってしまう患者さんが多く、患者さんやご家族の身体的・精神的苦痛による負担も大きくなると思えます。少しでも心の支えになれるよう寄り添い、信頼される看護師になりたいと思えます。

ICカードリーダーを利用した出退勤時間の記録方法について(病院勤務者のみ)

医師の働き方改革により病院内での滞在時間を把握する必要があるため、病院に勤務する職員は、病院エリアに出入りする際に必ず◆出退勤システム◆のカードリーダーで記録してください。

○最初に病院に入る、及び最後に病院から出る際には、下のカードリーダーを使ってください。



液晶に触れると
「出勤」「退勤」
を選択できます。

○病院以外の建物での出退勤は、下のカードリーダーを使ってください。(赤●の有無、階数は関係ありません)

